

PPP/PFI 手法導入の評価結果の公表

令和 7 年 4 月 25 日
宮崎市上下水道事業管理者
上下水道局長 下郡 嘉浩

「多様な PPP/PFI 手法導入を優先的に検討するための指針（令和 3 年改訂版）」及び「宮崎市 PFI 導入の手引き」の方針に基づき、宮崎市上下水道局が PPP/PFI 手法導入の検討を行った結果について、次のとおり公表する。

公表項目	内容
事業の名称	大淀処理場汚泥焼却炉代替施設整備事業 (大淀処理場焼却炉改築更新事業)
期間	実施方針により公表
評価結果	乾燥設備の新設【設計・施工一括発注方式（デザイン・ビルド方式）】
選定理由	新設する乾燥設備においては、標準仕様がなく、発注仕様の確定が困難であるため、民間事業者の柔軟な発想や技術を導入でき、VFM の効果が最も高い「DB 方式」を選定
実施方針、要求水準書（案）の公表時期	令和 7 年度 第 3 四半期（予定）